

# 児童虐待や いじめを 見逃さないまちへ



ちとせ まさひろ  
千年 正浩 議員

## 質問事項

- ◆児童虐待およびいじめ防止対策
- ◆移住者支援
- ◆災害対策
- ◆デマンド交通

**Q** 児童虐待を防ぐには、周囲の大人の目が不可欠。虐待の疑いを感じたときの連絡先および相談のあった場合の対応は。

**A** 市では、虐待の相談窓口を子育て世代包括支援センターとしています。また、休日夜間の対応として、24時間対応の児童相談所全国共通ダイヤル189



子育て世代包括支援センター(虐待相談窓口)

**A** 各学校では、定期的にアンケートを行い、いじめの早期発見に努めています。また、教員が児童生徒の様子を観察し、情報を共有しながら対応に当たっています。

**Q** SNSを通じて行われるいじめを防止するため、何か啓発活動を行っているか。

**A** 各学校では外部講師を招き、児童生徒向けの講習を開催するなど、情報モラル教育に取り組んでいます。また、「我が家の携帯・スマホ・ゲーム十カ条」として、ルールを決めて使用させるよう保護者に依頼するなど、家庭と連携しながら対応しています。

## 香取市に移住していただける 人に支援を

**Q** 香取市でも活用できるようなった地域おこし協力隊の移住者支援としての可能性は。

**Q** 新型コロナウイルスが猛威を振るっているが、避難所のウイルス感染防止対策は。

**A** 避難所の感染予防目的として、飛散防止用マスク9700枚、消毒用アルコールタオル50人用30個を備蓄しています。

**Q** 台風15号のとき、電気のありがたみを痛感した。防災無線の屋外子局を含め、長期停電時の電源確保の対応策は。

**A** 発電機などのリース業者との災害協定について協議を進めています。屋外子局は多額の財政負担も伴うことから、国の補助事業などを注視し、多様な情報伝達手段を研究し効果を含め検討します。

# 香取おみがわ医療 センターの現況は



かのふみこ  
河野 節子 議員

## 質問事項

- ◆香取おみがわ医療センターの現況
- ◆学校給食の現状と改善策
- ◆佐原駅周辺地区複合公共施設整備の進捗状況

**Q** 令和元年9月以降の病床稼働率と医業収益状況は。

**A** 新病院開院後、1月末までで、入院収益7億1682万4621円、外来収益3億8236万768円です。

**Q** 医師招聘策の成果と令和2年度に予算化された千葉大学寄附講座の詳細は。

**A** 1月から内科に女性医師1人を採用し、4月からは国際医療福祉大学成田病院から派遣される医師により、形成外科の診療が始まります。地域医療を理解する優秀な医療人材の育成、地域実地診療における専門診療科の設置、キャリア形成のための研究活動を支援します。



香取おみがわ医療センター外来診療科

## 安全で良質の美味しい 学校給食を

**Q** 子どもたちに対する食育は、心身の成長および人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と体を培い、豊かな人間性を育んでいく基礎となるものである。学校給食の意義をどのように考えているか。また、4月から値上げになる学校給食

**Q** アンケートなどで子どもたちや保護者の声は聴いているか。また、献立表のホームページへの掲載は。

**A** 単なる食食ではなく、教育活動の一環として実施しています。米飯は白米ご飯だけでなく、味付けご飯などにする事で使用できる食材が広がり、多彩な献立を提供できると考えます。

**Q** 令和2年度より隊員を受け入れ、地域協力活動に従事していただく想定です。市の災害対策は

**A** 平成25年度および平成29年度に、児童・生徒を対象に、平成30年度には、給食試食会で保護者アンケートを実施しました。ホームページへの献立表の掲載はありません。

**Q** 食料の安全性のチェック方法と食物アレルギー対策は。

**A** 見積書を受領するときに、成分表、産地、食物アレルギー表示を求め、栄養士全員で精査し食材を選定しています。調理では、食材ごとに異物チェックを徹底しています。

**Q** 長期展望に立った医師養成のため、市独自の奨学金制度の設立を。

**A** 県で奨学金制度があります。市が県の制度に上乘せするような制度を考えます。